



第25回 東京女子医大 総合診療セミナー

総合診療医のためのマインドフルネスとセルフコンパッション
～患者志向性チーム医療の質・安全の向上を目指して

東京女子医科大学総合診療科 助教
岸本早苗

国内で臨床心理学を修めたのち、米国系経営コンサルファームにて医療機関や中央政府へのコンサルに従事、産婦人科での心理臨床を経て、ハーバード公衆衛生大学院へ留学。ボストン チルドレンズホスピタル内のプロフェッショナルリズム&倫理実践機関で、チーム医療コミュニケーション教育および患者参画に関する研究に従事後、マサチューセッツ総合病院産婦人科にて医療の質管理ディレクター。ボストン在住時にマインドフルネス心理療法のトレーニングを受ける。2023年、アトピー性皮膚炎へのオンライン形式マインドフルネスのランダム化比較試験結果を米国医師会雑誌JAMA Dermatologyへ筆頭発表。他、メンタルヘルスに関するネットワークメタ解析結果をAnnals of Internal MedicineやWorld Psychiatryへ共著で発表。

単著「自分を思いやるレッスン」

臨床心理士、公認心理師、マインドフルネスストレス低減法およびマインドフル・セルフ・コンパッション認定講師

社会健康医学博士（京都大学）

「マインドフルネス」と聞いて何が思い浮かぶでしょうか？本セミナーでは、総合診療領域における行動科学・心理学の活用例として、チーム医療の質と安全に資するマインドフルネスおよびセルフコンパッションを紹介します。総合診療医として知っておくと臨床で役立つマインドフルネスの研究動向の視点、医療者自身のセルフケアや燃え尽き予防の視点、医療者が自己認識力を深め、患者さんと共にチーム全体で協働しながら思いやりあるリーダーシップを発揮するためのコンピテンシーとしての視点からお話します。

対象 総合診療に興味のある医師・学生・コメディカル

参加費無料

Zoom開催

事前登録制

日時

2024年7月3日(水)

申込QRコード

19:00～20:30

参加方法 QRコードよりお申し込みください

* 読み込めない方は下記URLよりお申し込みください

* 必ずではございませんが、日本プライマリ・ケア連合学会の生涯学習単位（医師・薬剤師）が付与されます。

* お問い合わせ先：東京女子医科大学 総合診療科医局

* ZOOM <pcc-ikyoku.br@twmu.ac.jp> <03-3353-8111 内線：37312>

https://zoom.us/meeting/register/tJ0sdOivrjgvH9GuU4_0Jhd5RH2Ouwjk5Axx

* 日本プライマリ・ケア連合学会単位希望 <https://forms.gle/934D9qBZuTzfubzz5>

* 当セミナー評価 <https://forms.gle/ToMiEWTz1W898YTY9>

